

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成24年8月9日(2012.8.9)

【公表番号】特表2011-522827(P2011-522827A)

【公表日】平成23年8月4日(2011.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2011-031

【出願番号】特願2011-512645(P2011-512645)

【国際特許分類】

C 07D 401/04 (2006.01)

A 61K 31/501 (2006.01)

A 61P 25/24 (2006.01)

A 61P 25/22 (2006.01)

A 61P 25/04 (2006.01)

A 61P 3/04 (2006.01)

A 61P 43/00 (2006.01)

A 61P 25/34 (2006.01)

A 61P 25/14 (2006.01)

A 61P 25/28 (2006.01)

A 61P 15/08 (2006.01)

A 61P 25/30 (2006.01)

A 61P 25/32 (2006.01)

A 61P 25/16 (2006.01)

A 61P 21/00 (2006.01)

A 61P 13/10 (2006.01)

A 61P 13/02 (2006.01)

A 61P 25/06 (2006.01)

A 61P 3/00 (2006.01)

A 61P 15/10 (2006.01)

A 61P 29/00 (2006.01)

A 61P 5/24 (2006.01)

【F I】

C 07D 401/04 C S P

A 61K 31/501

A 61P 25/24

A 61P 25/22

A 61P 25/04

A 61P 3/04

A 61P 43/00 1 1 1

A 61P 25/34

A 61P 25/14

A 61P 25/28

A 61P 15/08

A 61P 25/30

A 61P 25/32

A 61P 25/16

A 61P 21/00

A 61P 13/10

A 61P 13/02

A 61P 25/06

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 15/10

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 5/24

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月21日(2012.6.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

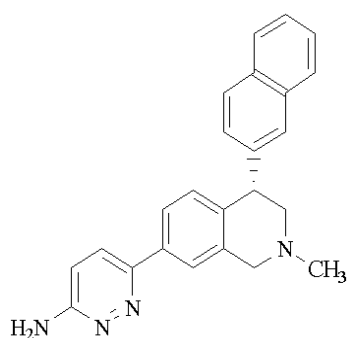
【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

【化 1】



の形態 N - 1。

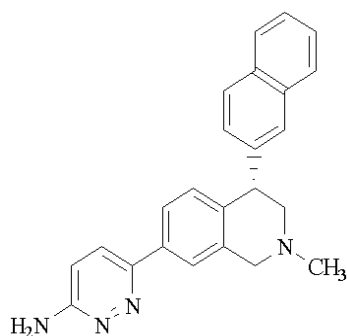
【請求項 2】

結晶形の測定が約 20 ～ 約 25 の温度において、下表：

格子定数	$a = 8.4299 (4) \text{ \AA}$ $b = 6.0698 (3) \text{ \AA}$ $c = 19.0689 (12) \text{ \AA}$ $\alpha = 90^\circ$ $\beta = 100.169 (2)^\circ$ $\gamma = 90^\circ$
空間群	単斜、 $P 2_1$
容積	$960.39 (9) \text{ \AA}^3$
Z、計算密度	2、 1.267 g/cm^3

の単位格子パラメータの特徴を有する、

【化 2】

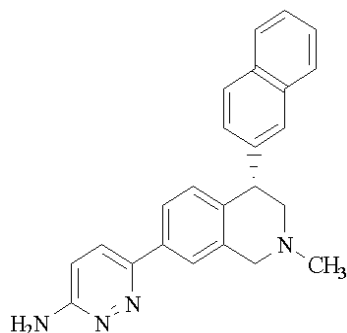


の形態 N - 1。

【請求項 3】

表 3 に列挙された単位格子内の部分原子座標を特徴とする、

【化 3】

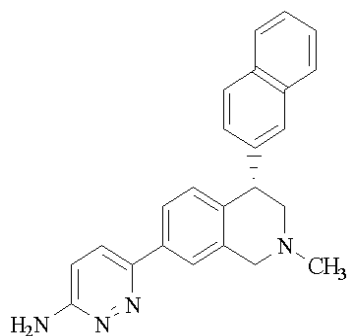


の形態 N - 1。

【請求項 4】

約 20 ～ 約 25 の温度で、 4.6 ± 0.1 、 9.4 ± 0.1 、 10.6 ± 0.1 、 14.1 ± 0.1 、 15.4 ± 0.1 、 18.2 ± 0.1 、 19.5 ± 0.1 の 2θ 値に粉末 X 線回折パターンにおける特徴的なピークを有する、

【化 4】

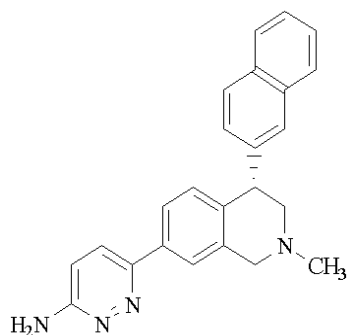


の形態 N - 1。

【請求項 5】

典型的には 235 ～ 245 の範囲に開始する分解吸熱を伴う融解の特徴を有する、

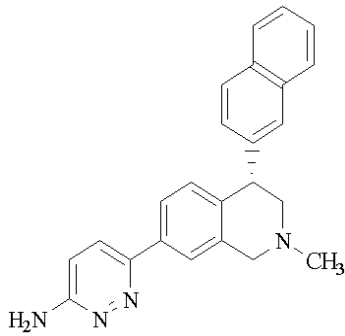
【化 5】



の形態 N - 1。

【請求項 6】

【化 6】



の実質的に純粋な形態 N - 1。

【請求項 7】

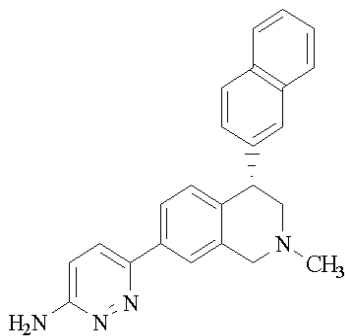
前記形態 N - 1 が少なくとも 98 重量 % の純度を有する、請求項 6 の形態。

【請求項 8】

前記形態 N - 1 が少なくとも 99 重量 % の純度を有する、請求項 6 の形態。

【請求項 9】

【化 7】

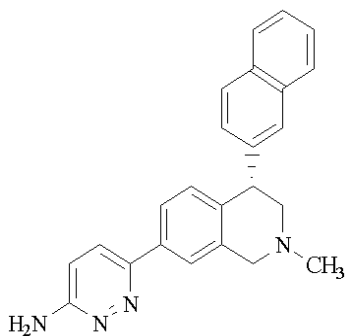


の形態 N - 1 および医薬的に許容される担体を含む医薬組成物。

【請求項 10】

1 つ以上の追加の薬物と組み合わせて、

【化 8】

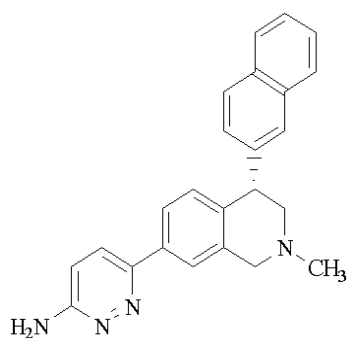


の形態 N - 1 を含む医薬組成物。

【請求項 11】

哺乳類における鬱病を治療するための医薬を製造するための

【化 9】



の形態 N - 1 の使用。

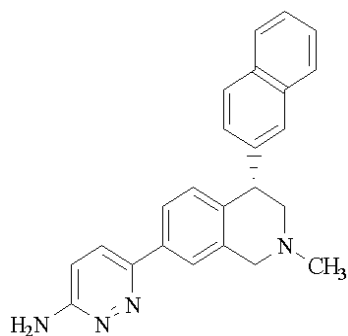
【請求項 1 2】

該哺乳類がヒトである、請求項 1 1 の使用。

【請求項 1 3】

哺乳類における不安障害を治療するための医薬を製造するための

【化 1 0】

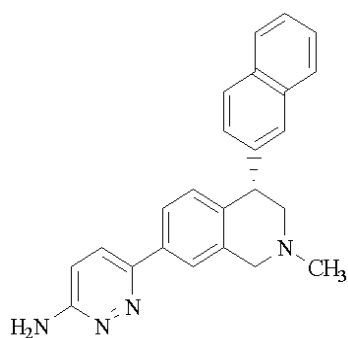


の形態 N - 1 の使用。

【請求項 1 4】

哺乳類における疼痛を治療するための医薬を製造するための

【化 1 1】

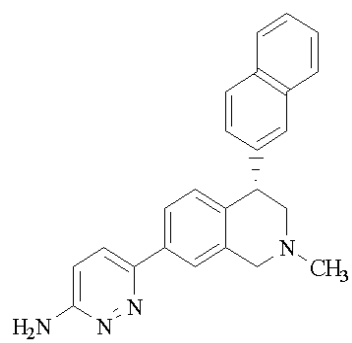


の形態 N - 1 の使用。

【請求項 1 5】

哺乳類における肥満症を治療するための医薬を製造するための

【化 1 2】



の形態 N - 1 の使用。